



千束地区自治会連合会 発行  
 地域力推進千束地区委員会

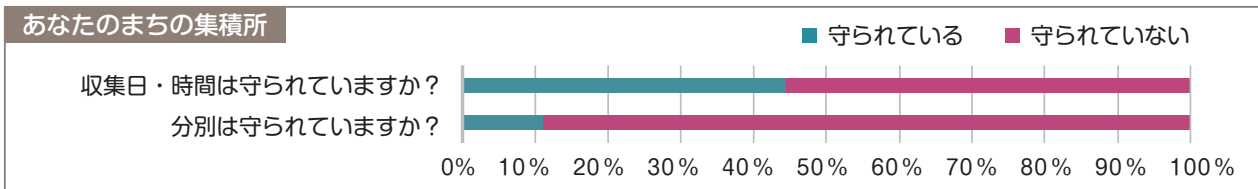
編集長 土屋 光 一  
 事務局(千束特別出張所内) 電話 3726-4441

## みんなで**ごみ出し**の**ルール**を守って きれいなまちに



### 皆さんはこれらの**写真**を見比べてどのように感じますか？

ふるさと千束では、千束地区にお住まいのまちの皆様にごみ集積所に関するアンケート調査(\*)を実施しました。その結果、ごみ出しの収集日・時間・分別が守られていないというご意見が多く聞かれました。



(\*) 令和4年6月 自治会町会単位で実施

**集積所は「ごみ捨て場」ではなく、「ごみを一時的に集めておく場所」です。**

一人ひとりがきれいに利用する意識を持ち、千束地区の美観をみんなで守りましょう。

アンケート調査ではさまざまなご意見をいただきました。

# 1 集積所の管理者が決まってないところも多く、 結局、近くに住む人が掃除している。 自宅付近が集積所になっている方の負担がとても大きい！



集積所によっては、**管理のルール**を決めているところもあります。ある集積所では、その集積所を使う方たちで**週替わりの当番制管理**を導入したそうです。すると、見違えるほど**ごみ出しのマナー**がよくなったとのこと。自らが集積所の管理を担当することで、大変さがわかり、きれいに利用しようという意識が高まったのですね。

さて、皆さんが利用している集積所はどうなっていますか？**きれいな集積所は手入れをしてくださっている方がいる**ってご存じでしたか？

# 2 カラス被害防止に区が貸出しをしている防鳥用ネット、 特別出張所で受取ることはできませんか？

集積所で使用する**防鳥用ネット**は、清掃事務所のほか、**大田区内の特別出張所でもお受取りできます**。ただし、特別出張所でのお受取りをご希望の場合、申込時と受取時の計2回、特別出張所に足をお運びいただく必要があります。

まずは、**特別出張所の窓口で貸出しの手続き**をしてください（特別出張所の電話で清掃事務所職員と集積所の位置確認等をする）。**通常1週間程度で防鳥用ネットが清掃事務所から特別出張所に届きます**。出張所にネットが届いたら、届いた旨の連絡が入りますので、ご都合のよいときに**特別出張所窓口でお受取り**ください。

なお、貸出した防鳥用ネットはまちの皆様自主管理していただきます。

# 3 天候に限らずごみ収集をしてくだっている方々に感謝です！

その通りですね！コロナ禍で通常よりも気を使いながらの収集は大変な作業だと思います。**収集作業員の皆さんの健康のために、感染症対策にも気を付けたごみの出し方を心がけましょう。**

## 《 感染症対策のためのごみの出し方 》

- その1** ごみ袋はしっかり絞って封をしましょう！
- その2** ごみ袋の空気を抜いて出しましょう！



ごみの分別に迷ったら

大田区ごみ分別辞典

<https://www.gomisaku.jp/0056/>



**令和4年度  
千束地区自治会町会役員  
永年在職者感謝状贈呈式**

令和4年6月17日、千束特別出張所にて、自治会・町会で長年にわたって役員を務められた方々への感謝状贈呈式が行われました。当日は松原忠義大田区長から永年在職役員12名の方々に感謝状が贈呈されました。

自治会・町会は、住民同士の支えあいや防災対策、犯罪、福祉等の様々な問題を解決する際にも役割をはたしており、地域の皆様の参加率が低下すると地域での結びつきが希薄となり日常生活への不安が高まります。

また、住みよい環境づくりや安全安心の地域づくりには、地域住民の理解・協力がなくては成立しません。

自治会・町会では、役員の皆様が中心となり地域住民が結束し、連携・協力関係を築き、地域における様々な課題に日々取り組んでいます。

今後も、役員の皆様方の活躍に期待しております。



**第9分団  
「消防操法大会」にて  
2位入賞**

去る5月22日に開催された「田園調布消防団 消防操法大会」で千束地区の「第9分団」が2位に入賞いたしました。

消防操法大会は、エンジン付きポンプを使い目的物に向かい

放水する競技で、速さと正確さを競います。

田園調布消防署管内には九つの分団が存在し、消防団員は仕事・学業・家事に従事しながら災害発生時には、消火活動、救助・救出活動、警戒巡視、避難誘導などを行う消防機関の一つです。

私たちの地域の第9分団は、地域全体の防災力向上を目標として、地域の安全を守るべく活動しています。また、分団では新規団員を募集しておりますので是非ご協力をお願いいたします。



**お問合せ先**  
田園調布消防団事務局  
所在 大田区雪谷大塚町13-22  
電話 03-3727-0119

# わたしの仲間

その15

## 大岡山・千束地区 まちづくり協議会

私たちの団体は12年前に発足しました。大岡山駅前が今のよう  
に整備されたあと、「さあ、このまちを私たち住民の手で良  
いまちにしていこう」と有志が  
集まった任意団体です。具体的  
には、「地域力を生かした大田  
区まちづくり条例」によって大  
田区から助成され、活動してお  
ります。

これまで行ってきた主な活動  
は、洗足池公園周辺の木々に名  
板の取付け（大森第六中学校の  
生徒さん達と共に）、まち歩き、  
健康セミナー、東工大校内駅伝  
大会への参加、写真展等です。

直近では、今年の7月に北千  
束北自治会主催の清水窪小学校  
児童とNPO法人の和太鼓ジュ  
ニアによる和太鼓交流演奏会を  
支援しました。東工大の講堂を



舞台上、地域の方々に大きな感  
動を感じてもらったただけでな  
く、児童たちにもとても喜んで  
もらえました。

今、私たちはこのまちの将来  
を思い描く「まちづくりビジョ  
ン」と、具体的活動を想定した  
「アクションプラン」を煮詰め  
ているところです。

広報活動として、年3回発行  
の協議会の広報誌「まちづくり  
ニュース」、フェイスブック、  
ホームページで様々な企画をお  
知らせしています。

皆さん、コラボしませんか？

地域の知恵と力を出し合って、  
まさに「地域力」を最大に発揮  
できるように、ご一緒に活動で  
きることを願っています。

会長 田ノ倉 美保子  
連絡先 090-7421-8063

千束地区管内の数字		
人 口	男	11,553人
	女	13,101人
	計	24,654人
世帯	13,640世帯	

令和4年10月1日現在

ふるさと千束  
バックナンバー  
大田区ホームページで公開中です。



[https://www.city.ota.tokyo.jp/chofu/ts\\_senzoku/jouhoushi/index.html](https://www.city.ota.tokyo.jp/chofu/ts_senzoku/jouhoushi/index.html)

### 編集後記

私がふるさと千束の編集委  
員として会議に出席したのは、  
今年の3月でした。したがって、

典型的な新米委員です。今回、  
この新米委員に編集後記の執筆  
依頼が回ってくるとは思ってま  
いませんでした。

初めての編集会議に出席した  
日は、どんな人たちが集まって、  
どんな雰囲気だ会議をしている  
のか多少の不安と期待がありま  
したが、事務局のきめ細かい対  
応と編集長はじめ各委員たちの  
自由に発言できる和やかな会議  
の中にすぐに溶け込むことがで  
きました。そんな雰囲気を書い  
て、ポロっと「私は文章を書く  
のはあまり苦にならない方です  
よ。」と発言したのがきっかけ  
で、この役が回ってきたと認識  
しています。

目を転じて世間を見ると、最  
近は温暖化による気候変動の災  
害、第7波のコロナ感染、ウク  
ライナ紛争など憂鬱な出来事が  
絶えませんが、地域からのいろ  
いろな情報を「ふるさと千束」  
を通して発信して、少しでも皆  
様のお役に立てたら・・・との思  
いで活動していきたいと思っ  
ております。

M・K 記